キャラクター名
小石川　全（こいしかわ・ぜん）

プレイヤー名

シンドローム	ブラム＝ストーカー キュマイラ	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17（高2）	性別	男
覚醒	生誕	衝動	妄想	初期侵食率	39 %
出自	天涯孤独	経験	心の壁	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	0			5
感覚	2	0	0			2
精神	1	0	0			1
社会	1	0	0			1

HP	31
行動値	5
(非装備時)	5
戦闘移動	10
全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手		0		48		
素手 100↑		0		54		
	白兵	8r+2		54		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

サングイン	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
遺産継承者	P	N		
義理の両親	P　誠意	N　隔意		
霧谷雄吾	P　信頼	N　不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:　2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
先陣の火	3	2	セットアップ				-	
効果：行動値+[lv×5]								
破壊の爪	1	3	マイナー				-	
効果：素手変更。攻:[lv×2+8]								
赫き重刃	3	5	マイナー				-	
効果：HP消費lv点まで。武器の攻撃力+[消費×4]。両手持ち化。								
ハンティングスタイル	1	1	マイナー				-	
効果：戦闘移動。離脱再突入可								
コンセ:ブラム	2	2	メジャー				-	
効果：C値-lv（下限7）								
鮮血の一撃	1	2	メジャー				-	
効果：判定+[lv+1]D。HP消費2点。								
血の宴	1	3	メジャー				-	
効果：シンドローム。範囲化。シナリオlv回。								
餓狼の爪	1	2	オート	視界	単体		80%	
効果：対象のダメ＋[武器の攻撃力]。攻撃相手が至近のときのみ。								
再起の咆哮	2	3	オート				-	
効果：ラウンド1回のキュマイラの回数を回復。								
血液暗示	1							
効果：								
エコロケーション	1							
効果：								
効果：								
効果：								

強化素材を調達したい
今後の成長予定：
†特異体（《ポルター―ガイスト》）＋エピック、《巨獣の爪牙》、《破壊の爪》成長、《歴戦の獣牙》or《聖なる血槍》あたり

◆
「『世は全て事もなし』。そうなるようにするのが、俺の役目で天命、だ」

生まれついてのオーヴァード。
実の親には気味悪がられ、生まれてすぐ遠い親戚に養子に出された。
小石川は引き取ってくれた義理の両親の名前。
小石川夫婦は愛情を注いでくれたが、全が小学生になる前にレネゲイド関連の事件（事故）に巻き込まれ、それがきっかけでUGNに発見された。
事件を機に全の両腕には遺産が宿ることとなり、暴走の危険も以前より高くなったことで、UGNの施設に引き取られることになる。
それ以降も手紙でのやり取りは続けているが、全から会いに行ったことはない。
「十分。こんな俺のことを、父さんと母さんは本当の子のように可愛がってくれたし、今も気にかけてくれてる。
　これ以上迷惑は、かけられないから」

霧谷雄吾の直属の部下。冷静沈着にして強力無比な懐刀の一つ。
エージェントとしての調査能力などはまだまだだが、戦闘能力は高い。
キュマイラの能力とブラム=ストーカーの能力でその両腕を最大限にまで強化し、敵を穿つのが戦闘スタイル。
常に冷静に敵の隙を窺い、その爪を突き立てる瞬間を決して逃さない。
戦闘時、その両腕には遺産に由来する青い炎が揺らめくが、熱は持たず、寧ろ氷のように冷たいという。
遺産の力を得た代償に「怒り」の感情を失っているが、好都合だと彼は言う。